

はしごぎま

箱崎環境対策協議会

第 3 号

中央区日本橋
箱崎町 34 の 8
電話 667-5667

☆御挨拶

平成元年は昭和天皇様の御逝去、又内外共重苦しくて大変な一年でありました。今年はずっと明るい年である事を期待して居る今日此の頃です。

そんな時先般、箱崎環境対策協議会の前会長（前箱四町会長寺島氏）のあとを皆様の御推挙により不肖私が御指名を受け恐縮して居ります。

果たしてお役に立てられるか戸惑っております。御承知の通り近年急変しつつある箱崎町そしてこの先益々東京の空の玄関口として、又オフィスの街として地下鉄乗入れと共に予想もつかない程の注目の町となるでしょう。これから古くからいらつしやる箱崎の方々と新しく進出された企業、又これから来られる会社、お店、色々な方々にも御協力頂きつめたいオフィス街で無く一部下町の情緒ものこした調和のとれた町になつたらと、期待している一人です。

それには何と云つても町を知りつくして居る、そして指導力のある皆様のお力が欠かせません。

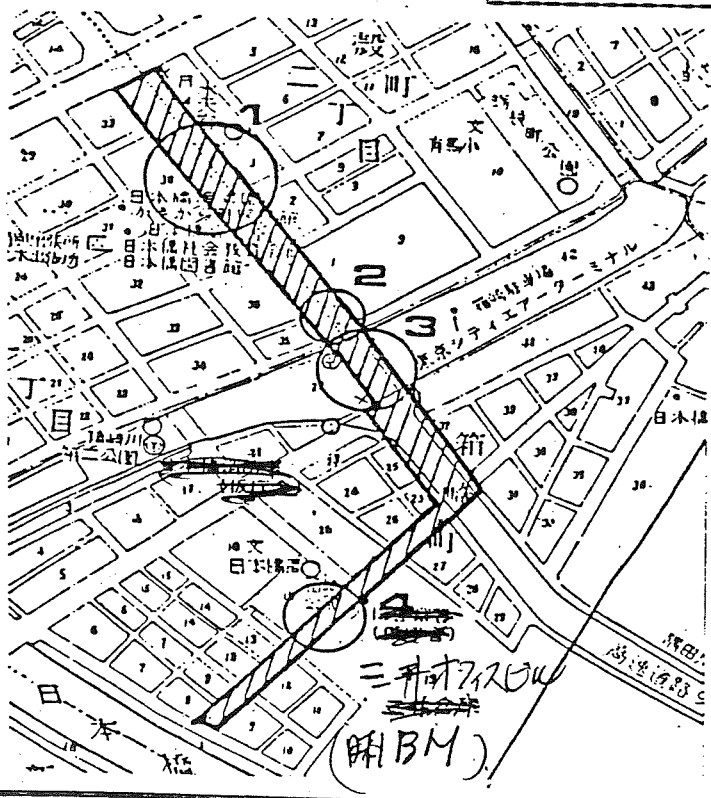
浅学ではありますが皆様とご一緒に考えて私達で出来る事が有りましたら、一つでも二つでも進めて行たいと思つております。

何卒宜しく御支援下さいます様お願い申し上げます。

箱崎環境対策協議会会長

宝田陽一

尚、寺島前会長は永年住みなれた当地を移転されたため、去る二月八日の会合において辞任し、新たに新会長として宝田陽一氏が新任し副会長に、清水総一郎、川田利雄各氏が選出されました。



☆「シンボルロード計画」の一部完成

かねてより計画の人形町モール街を水天宮一丁目から箱崎町へと延長する道路整備計画が、IBM前において三月末に一部完成した。この計画について区の土木部では次のように説明している。

道路修景整備にあたっては、地元の皆様に多大な御協力を頂き心よりお礼申し上げます。さて、歴史ある箱崎のまちも、水辺や土地の高度利用などの再開発により変容しています。これに伴って当該道路も歩行者や自動車の利用がこれまで以上に増大すると考えられます。また箱崎公園にも面しエアターミナルにも近く地域の基幹道路として大きな役割を担うこととなります。

したがって、この機会に利用者の安全を確保し楽しく利用していただくために可能な限り歩道を拡幅し、併せてまちの活性化の一助として修景整備を画ろうと計画しました。

この計画内容を下記に紹介します。なお我々のこの道路に対する期待を御理解の上、末永く皆様の道路として愛し利用していただくようお願いいたします。

一、工事規模

イ、工事費 七千七十九万円

ロ、道路延長 約 二百五十九米

ハ、総幅員 十五米

二、整備内容

イ、歩道は幅員を三米から三、五米に拡幅し、インターロッキングによりカラー舗装します。

ロ、街路灯はデザイン灯を九基設置します。

ニ、自動車の歩道乗上げ防止など安全策としてボラードを二十九基設置します。

ホ、街路樹はまんさく科の落葉喬木である楓（フウ）の木を三十三本、その他木の下にカンツバキを二百六十四本植ます

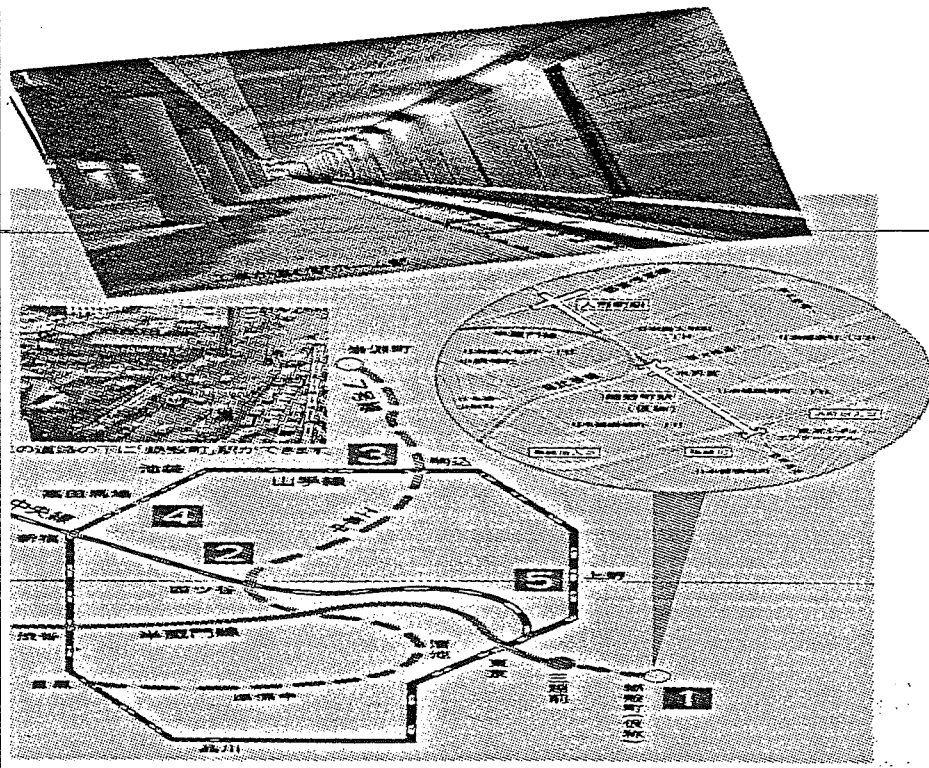
☆十一月開業の地下鉄半蔵門線

駅名は「はこぎき」
「はこぎき」に駅名が変更決定した。この件につき営団総裁は次の様な回答書を地域町会に示した。

標記(半蔵門線蠟燭町「仮称」の駅名について)の件につきましては、平成元年九月十八日付をもち「水天宮、エアターミナル前」をとの要望があり、更に別途、中央区長から同趣旨の御要望をうけて以降、慎重な検討を加えて参りました。申すまでもなく、新駅が開設される地域は、御要望にもありません。うに、空の玄関口として国際的にも益々発展が約束されている地域でもありません。また、現時点におきましても、当地域のシテ「エアターミナル、箱崎ランプ」等は、交通の要衝として、あるいは大川端の大規模な再開発は、新しい町の顔として広く知られているところであり、もとより水天宮、蠟燭町、人形町といった施設、町も古くから由緒のあるものであり且つ地域に親しまれ、愛着をもたれていることは十分に承知いたしております。営団と致しましては、御要望のありました駅名を含めこれらの事情をふまえ、総合的に、さらには将来を見据えた検討を重ね、当駅名を「箱崎」とさせて頂きたいとの結論に至りました。

地元の皆様の御要望にお応え出来なく誠に申し訳なく存じますが、営団の意をお汲みとりました。御理解を賜ります様お願い申し上げます。(平成二年二月十九日)

箱崎住民は、駅名が「箱崎」となったことを歓迎している。しかし蠟燭町の人達の心解も理解出来てばなしで喜べないが、地理不案内な外国の人々が多く利用する箱崎エアターミナルに乗入れている事は大きな親切になると思う



☆日本IBM環境対策協議会に五千万円

日本IBM社では昨年末地元に対し、地域の発展のため環境整備の費用の一助として、左記の意向で五千万円を当箱崎環境対策協議会へ御寄贈いただきました。

箱崎環境対策協議会
会長 宝田陽一様

日本IBM株式会社
代表取締役社長 椎名武雄

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。弊社毎々格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、かねてより中央区役所関係者各位のご協力を得て検討を重ねて参りました寄付の件につき、この度貴協議会に対し環境整備の一助として金五千万円を寄贈させて頂いて運びとなりました。

これは弊社の営業部門が貴町内の三井倉庫オアイスビルディングに入居させて頂いて載く運びとなりましたことを記念して、僅少ではございますが地元への貢献活動の一端として申し入れます。貴協議会の趣旨に合致した用途にお使い載ければ幸にぞんじます。

敬具

尚、この五千万円の用途については、中央区とも相談して箱崎地域の環境整備に最も役立つ方法を検討中である。

編集部だより

三号発行が大変遅くなった事をまずお詫び申し上げます。

「住んで良かった箱崎町」の町づくりを進める当協議会は皆様の御支援により大きく前進してきました。行政も今、住民の声を聞くとする姿勢にあります。

次回四号では箱崎の環境に大きな影響を持つ郵船倉庫跡地に建設予定の読売新聞ビルを取り上げます。またシンボルロード計画の水天宮一帯の箱崎への工事も始まります。

今回の高尾稲荷のページは皆様の御希望により特集いたしました。どうぞ皆様の御意見や御感想をどしどしお寄せ下さい。

箱崎には「はこぎき音頭」と言うステキな盆おどりの曲もあるんですヨ。今年には深川八幡の本祭です。みんな楽しんでワッショイの輪に踊るあほうで参加しましょう。

